2026年9月13日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
9,982万kW
18時、99,817 MW（10エリア同時刻合計）

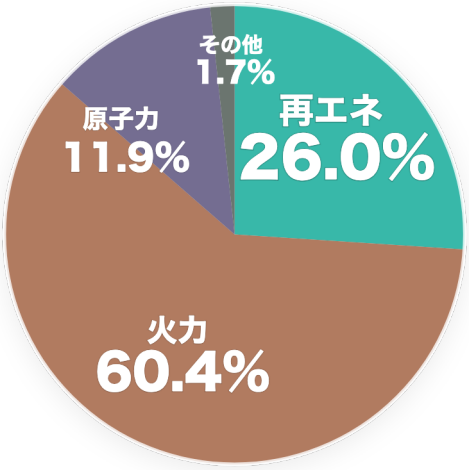
☀ 太陽光ピーク
2,916万kW
12時、29,157 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
94万kW
23時30分、943 MW

◇ 再エネ最大需要比
45.8%
11時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
142 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
118 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 47.0%

34.0 GWh

出力抑制量

1.3 GWh

最大: 中国 1.3 GWh

揚水・蓄電の充電

57.1 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、18:00に3,088万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで47.0%でした。
- 出力抑制は中国。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**26.0%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**543 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,086 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**45.8%**	11時
出力抑制量	**1.3 GWh**	最大: 中国
揚水・蓄電の充電	**57.1 GWh**	発電構成比には含めない

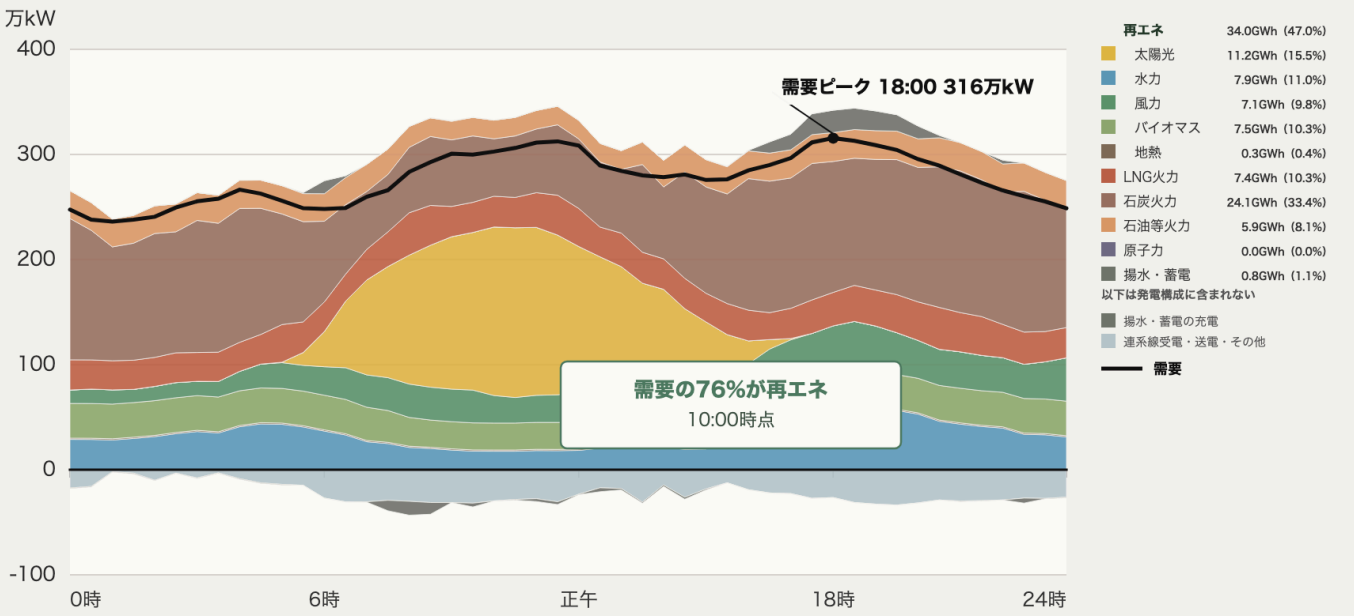
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**47.0%**	**34.0**	**0.0**	**送電 5.4**
東北	**29.0%**	**86.0**	**0.0**	**送電 118**
東京	**19.1%**	**97.8**	**0.0**	**受電 142**
中部	**32.2%**	**86.2**	**0.0**	**受電 29.5**
北陸	**36.9%**	**29.8**	**0.0**	**送電 17.1**
関西	**25.0%**	**75.7**	**0.0**	**受電 63.7**
中国	**18.9%**	**32.7**	**1.3**	**送電 22.7**
四国	**26.3%**	**27.6**	**0.0**	**送電 42.5**
九州	**28.5%**	**70.2**	**0.0**	**送電 8.5**
沖縄	**11.2%**	**3.3**	**0.0**	—

2026年9月13日の供給実績

北海道エリア

再エネ
34.0GWh
（発電電力量ベース47.0%）

北海道エリア 2026年9月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
72.2GWh

需要ピーク
18:00、316万kW

連系線・その他
5.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.3GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

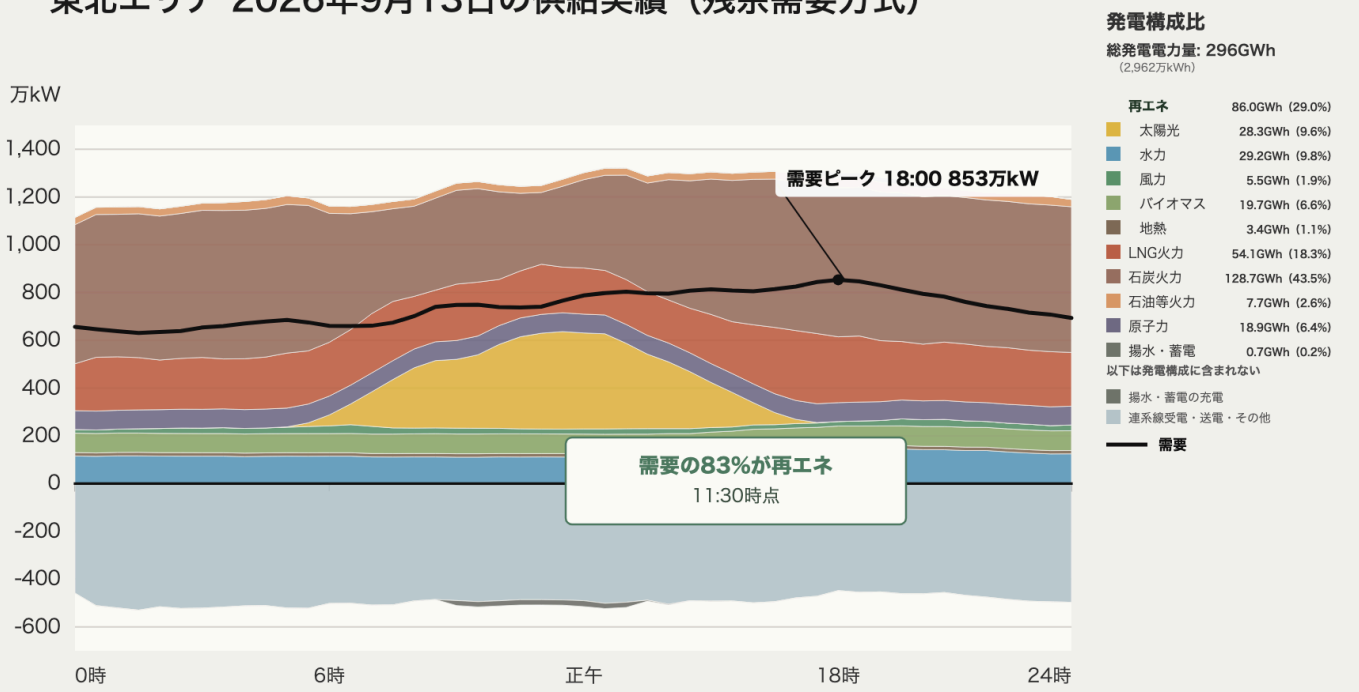
北海道は、太陽光ピーク162万kW、風力ピーク51万kWで、時間別の再エネ最大需要比は76.3%だった。

2026年9月13日の供給実績

東北エリア

再エネ
86.0GWh
（発電電力量ベース29.0%）

東北エリア 2026年9月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
296.2GWh

需要ピーク
18:00、853万kW

連系線・その他
118.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

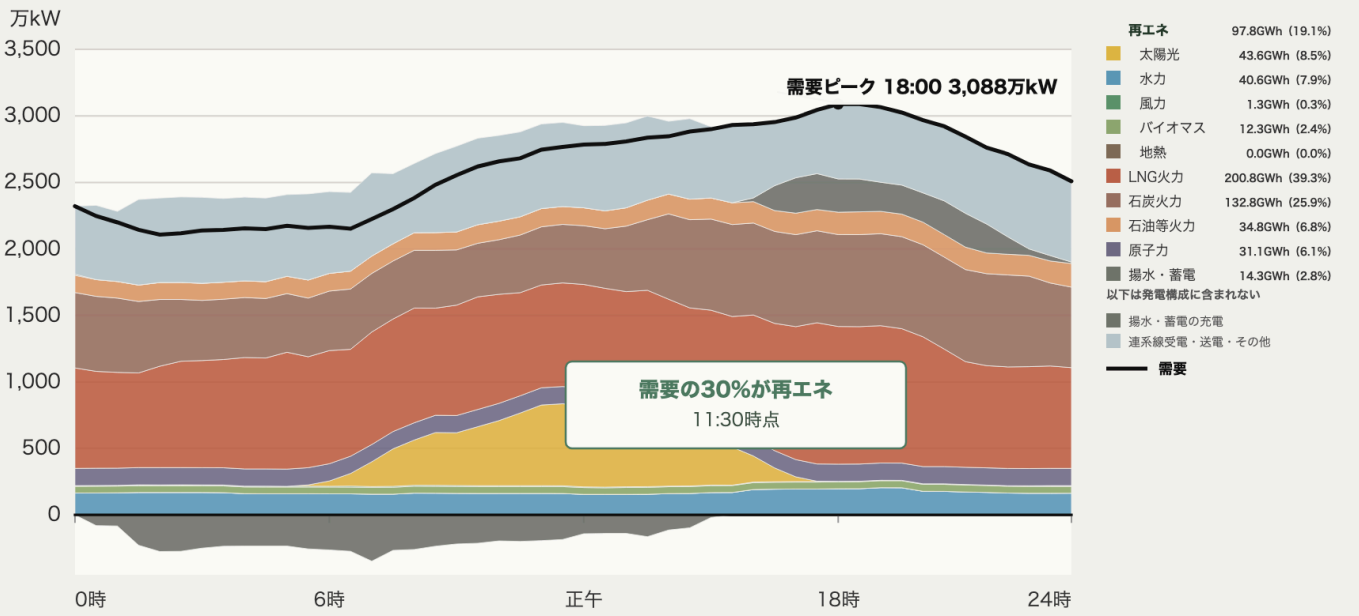
東北は、太陽光ピーク408万kW、風力ピーク36万kWで、時間別の再エネ最大需要比は85.0%だった。

2026年9月13日の供給実績

東京エリア

再エネ
97.8GWh
（発電電力量ベース19.1%）

東京エリア 2026年9月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
511.7GWh

需要ピーク
18:00、3,088万kW

連系線・その他
141.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電
30.2GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

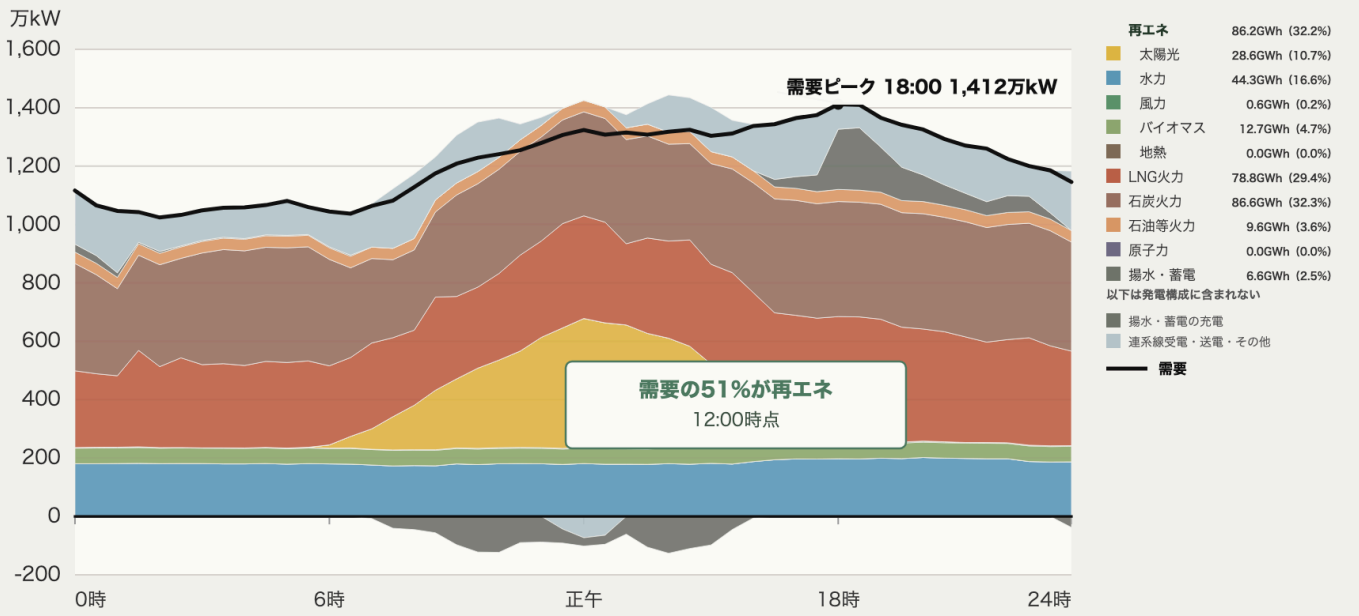
東京は、太陽光ピーク617万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は30.2%だった。

2026年9月13日の供給実績

中部エリア

再エネ
86.2GWh
（発電電力量ベース32.2%）

中部エリア 2026年9月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
267.9GWh

需要ピーク
18:00、1,412万kW

連系線・その他
30.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
6.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

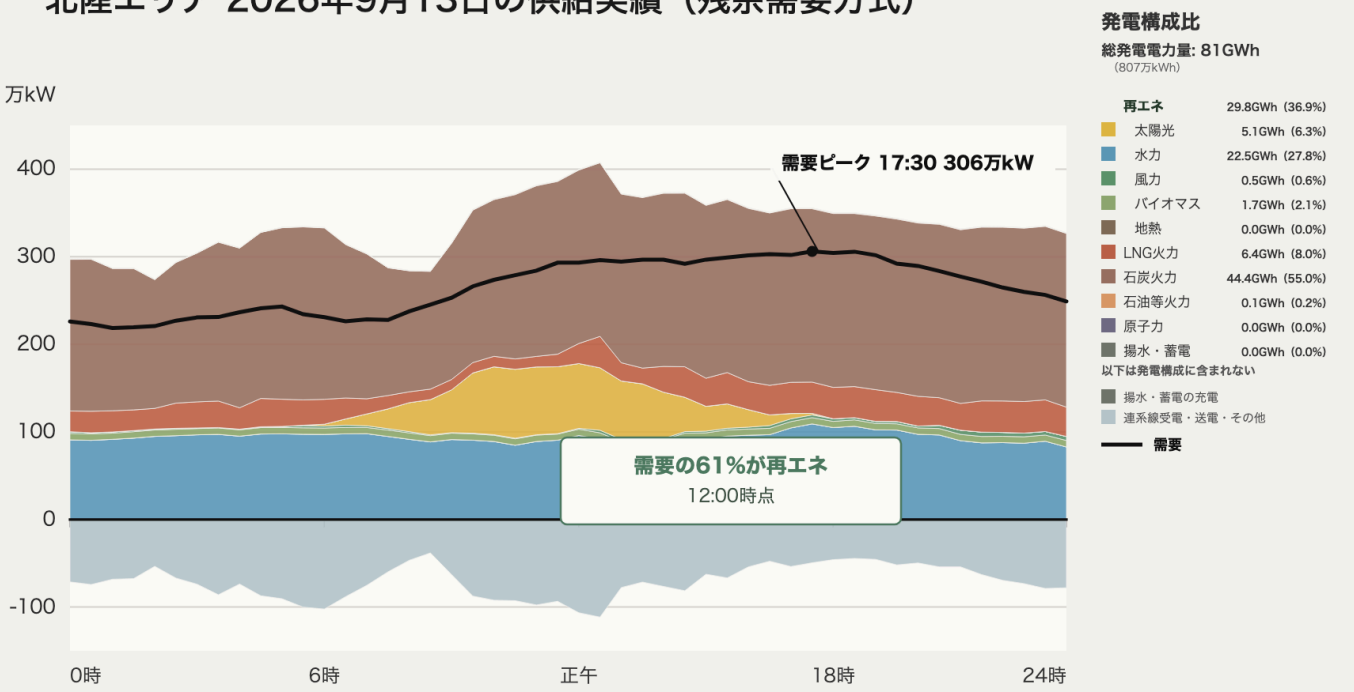
中部は、太陽光ピーク442万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は51.2%だった。

2026年9月13日の供給実績

北陸エリア

再エネ
29.8GWh
（発電電力量ベース36.9%）

北陸エリア 2026年9月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
80.7GWh

需要ピーク
17:30、306万kW

連系線・その他
17.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

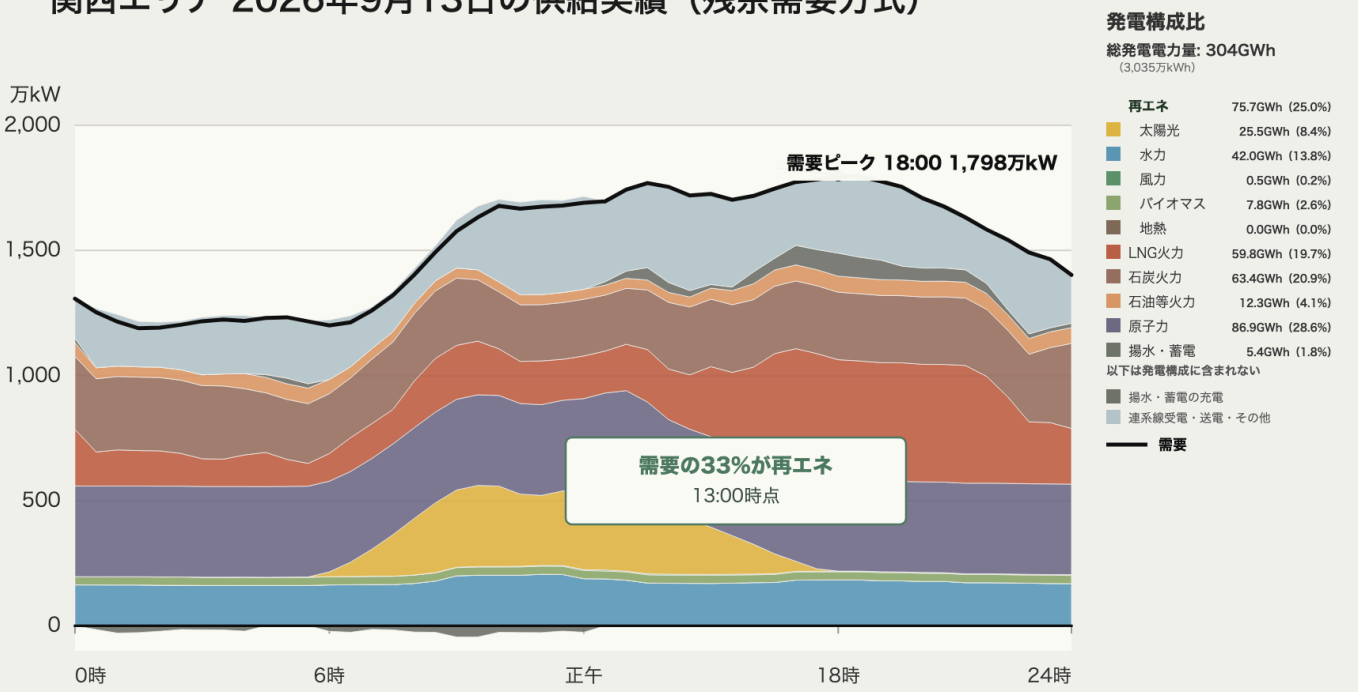
北陸は、太陽光ピーク79万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は63.7%だった。

2026年9月13日の供給実績

関西エリア

再エネ
75.7GWh
（発電電力量ベース25.0%）

関西エリア 2026年9月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
303.5GWh

需要ピーク
18:00、1,798万kW

連系線・その他
63.7GWhの受電

揚水・蓄電の充電
2.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

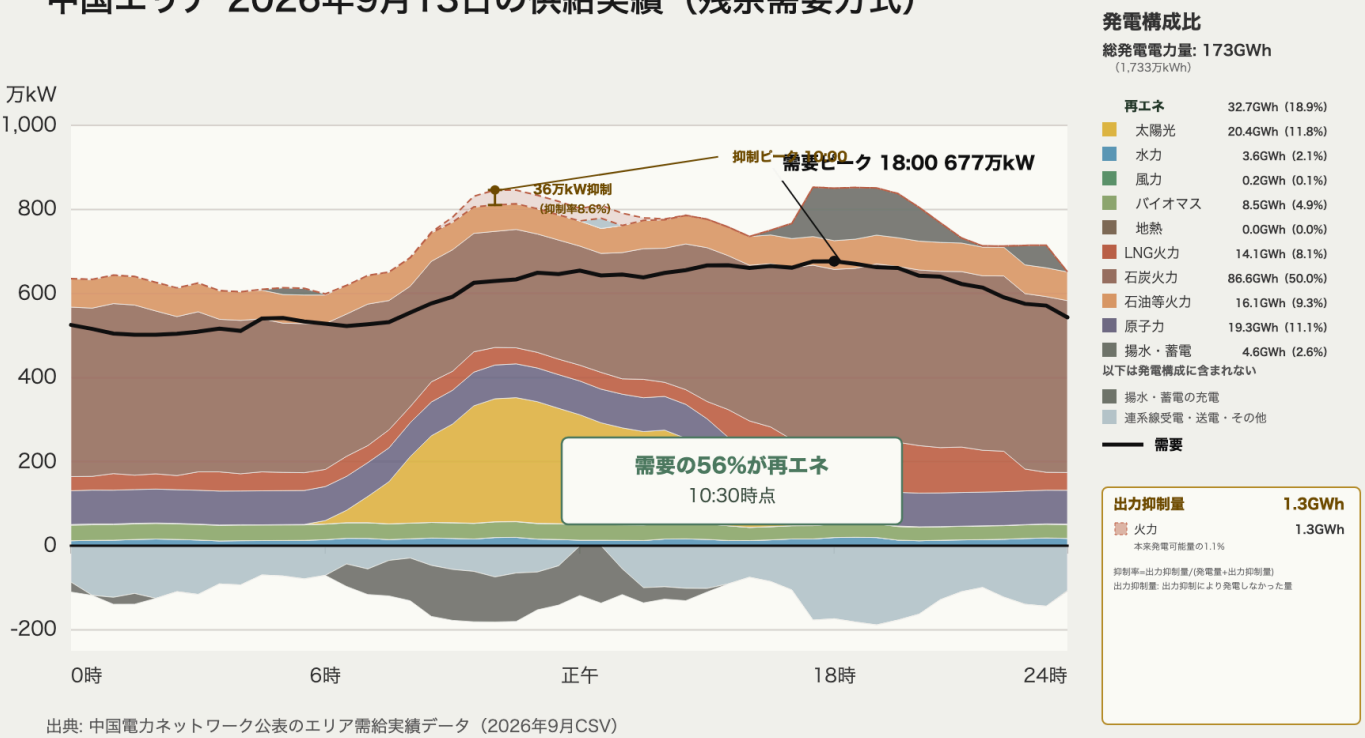
関西は、太陽光ピーク359万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は34.4%だった。

2026年9月13日の供給実績

中国エリア

再エネ
32.7GWh
（発電電力量ベース18.9%）

中国エリア 2026年9月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
173.3GWh

需要ピーク
18:00、677万kW

連系線・その他
22.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
7.8GWh

出力抑制
1.3GWh

概況

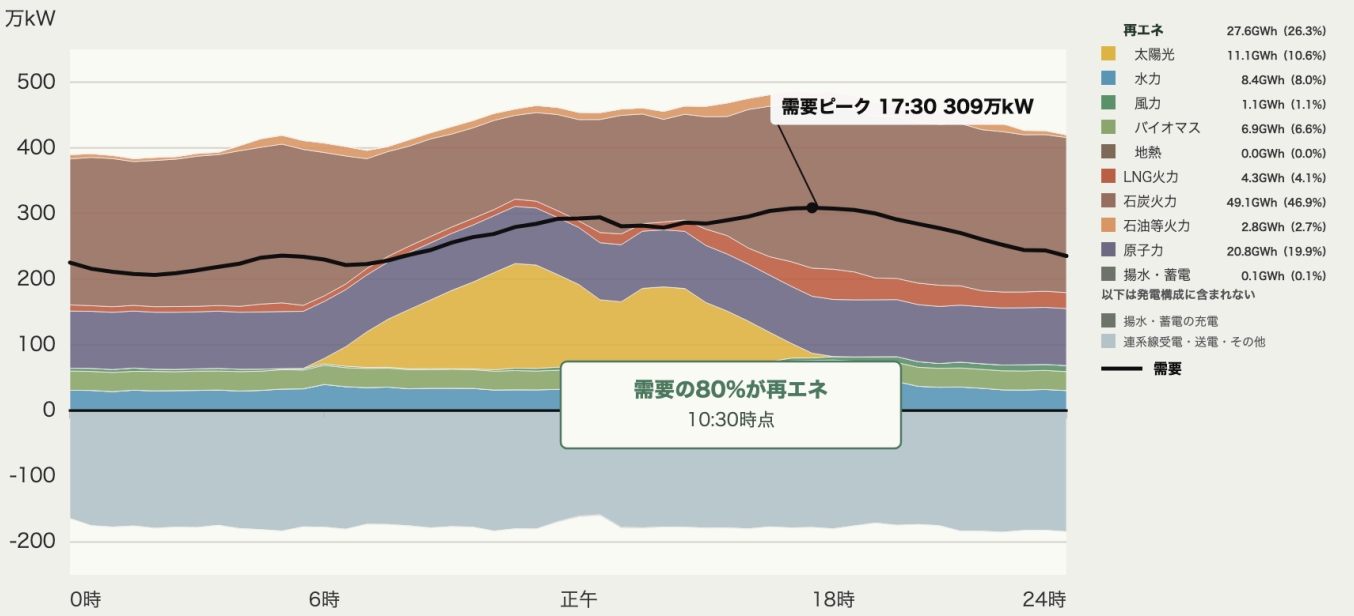
中国は、太陽光ピーク294万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は55.6%だった。

2026年9月13日の供給実績

四国エリア

再エネ
27.6GWh
（発電電力量ベース26.3%）

四国エリア 2026年9月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
104.7GWh

需要ピーク
17:30、309万kW

連系線・その他
42.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

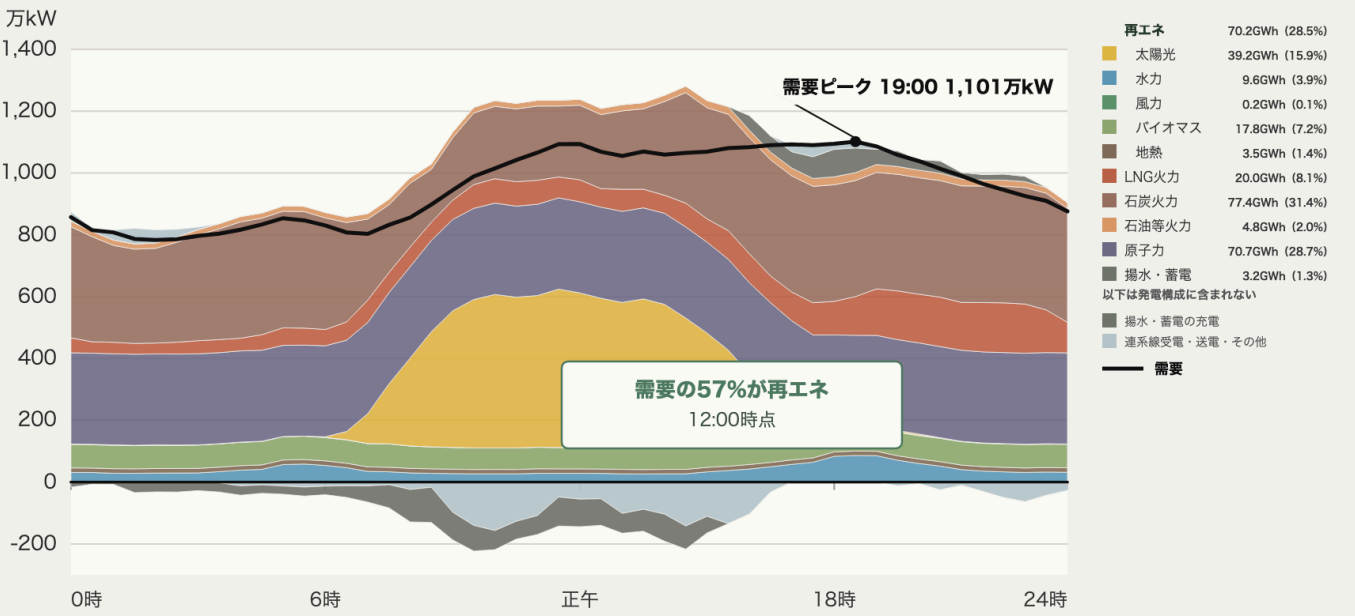
四国は、太陽光ピーク159万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は80.2%だった。

2026年9月13日の供給実績

九州エリア

再エネ
70.2GWh
（発電電力量ベース28.5%）

九州エリア 2026年9月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
246.4GWh

需要ピーク
19:00、1,101万kW

連系線・その他
10.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
8.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

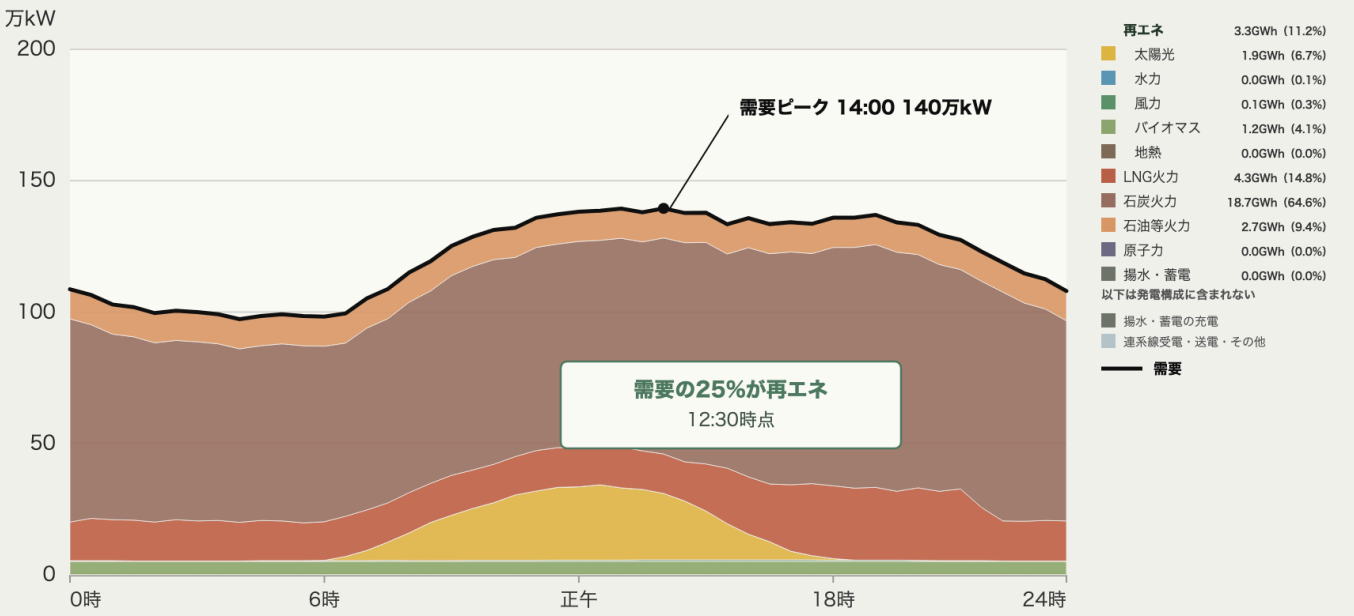
九州は、太陽光ピーク512万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は59.8%だった。

2026年9月13日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.3GWh
（発電電力量ベース11.2%）

沖縄エリア 2026年9月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
29.0GWh

需要ピーク
14:00、140万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク29万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は24.7%だった。